

2025年6月2日

「落とし物クラウド find」を展開するスタートアップ 株式会社 find へ追加出資しました。

京王電鉄株式会社（本社：東京都多摩市、取締役社長：都村 智史、以下、「京王電鉄」）は、株式会社 find（本社：東京都中央区、代表取締役：高島 彬、以下、「find 社」）に追加出資しました。

find 社は、落とし物クラウドサービス「find」を展開するスタートアップ企業で、京王電鉄が外部企業との共創によるオープンイノベーションの実現を目指して2022年度から実施している「KEIO OPEN INNOVATION PROGRAM」の採択企業のうちの1社です。2023年2月から実証実験を開始し、実証実験でのサービスの有効性が検証された結果、同年5月から本格導入を開始および出資しました。

その後も、京王グループである西東京バス株式会社への導入や、二次流通に関する取り組みなどの協業を拡大し、2025年3月には「第4回 Digi 田（デジでん）甲子園」にて優勝にあたる内閣総理大臣賞（審査委員会選考枠）を受賞しました。また、他企業への紹介および導入支援を通じてサービスの導入企業拡大を実現し、find 社の成長を支援してきました。

今回の追加出資を通じて、現在の事業連携に加え、さらなる京王グループへの導入推進や他企業への紹介を行っていくことで find 社の成長を支援するとともに、当社としても京王グループ全体でのDXや働き方改革を推進します。

当社は、京王グループ中期経営計画「HIRAKU 2030」においてスタートアップ企業との共創を推進し、事業連携だけでなく出資などの資本提携や自社のコーポレートベンチャーキャピタルの立ち上げも視野に、オープンイノベーションの取り組みを積極的に行ってまいります。



《find 社 ロゴ》



《京王オープンイノベーションプログラムメインビジュアル》

本件のポイント

- ① 「KEIO OPEN INNOVATION PROGRAM」を通じて find 社のサービスが実証実験を経て本格導入され、出資を行いながら協業が拡大
- ② さらなる発展に向けた追加出資を行い、既存の事業連携を強化するとともに、新たな導入推進や他企業への紹介を通じて、find 社の成長をサポート
- ③ 今後もスタートアップ企業との共創や出資、追加出資を積極的に行っていく

【参考1】株式会社 find について

- (1) 会社名 株式会社 find
- (2) 代表者 高島 彬
- (3) 所在地 東京都港区西新橋3-13-3 BIZCORE 西新橋11階
- (4) URL <https://www.finds.co.jp/>
- (5) 事業内容 「落とし物クラウド find」並びに附随サービスの開発・提供・運営
- (6) 設立 2021年12月1日

【参考2】 find のビジョン

find 社は「落とし物が必ず見つかる世界へ」というビジョンのもと、「新たな感謝を生み出す、世界的な落とし物プラットフォームを創る」をミッションに掲げています。将来的には、全世界の落とし物にまつわる課題を循環型のサービスによって解決していくことを構想しています。



《ビジョンイメージ》

【参考3】「落とし物クラウド find」の概要

(1) サービスの内容

落とし物クラウド find は、落とし主の「連絡するだけでも大変」「探したくても見つからない」という悩み・不安を、テクノロジーの力によって解決するサービスです。落とし物対応・管理を行う法人様が導入することで、自社の業務効率化、並びにユーザー様の満足度向上に貢献します。

(2) サービスサイト

<https://service.finds.co.jp/>



【参考4】京王電鉄によるオープンイノベーションの取り組みについて

京王電鉄では2022年度から、スタートアップ企業をはじめとした外部パートナーとの共創によるオープンイノベーションプログラムを実施しています。また、成長領域の探索を目的とし、これまで複数のVCファンドやスタートアップ企業への出資を実施しています。

公式サイト：<https://www.keio.co.jp/railroad/keio-open-innovation/>